家庭園芸 10月の 園芸センターだより

九月の長雨の影響で、作業も遅れがちでしたが、十月は秋晴れが期待されます。今月は緑化月間ということで、各地で植木市が催されますが、センターでは八日（日）～十日（火）の三日間、「園芸フェア」を開催します。植木・鉢物の展示即売、佳幹会々員の出品による盆栽展、園芸相談を行います。

そのほか、今月は十四日（土）～十五日（日）に新潟サボテンクラブによる「サボテン展」、二十一日（土）～二十二日（日）に緑翔会による盆栽展、二十八日（土）～二十九日（日）に樹心の会による盆栽展を開催しますので、どうぞ皆さんでおいで下さい。

さて、今月の作業として、秋植え球根の植え付けがあります。チューリップ、ヒヤシンス、クロッカス、スイセン、アネモネ、ムスカリ、ユリなどたくさんの種類と品種が出ています。大きくて、病気のない球根を選んで植えますと、春までほとんど手をかけずに花を見ることができます。庭植え、鉢植えいずれもできますので、十月中に忘れずに植えて下さい。

（園芸センター）

中高層団地内に「あきびんポスト」を設置

市では、資源の再利用とごみの減量化を図るため、「あきびんポスト」を市内十カ所の中高層住宅団地内で九月末までに設置、きょう十月一日からこれらの団地で本格的なガラスびんリサイクリングが開始されます。

あきびんポストが設置されるのは市営桃山町住宅、上所マンション、青山カメリアなど三～十四階建て、計七十九棟で、対象戸数は約三千六百戸。ポストはびんの色別回収のため三基を一セットに、二百五十戸に一セットの割合で設置しました。一基の価格が約九万円のポストは、ガラスびんリサイクリング推進連合（東京都港区西新橋二）の協力により借用。あきびんの回収効率を考慮しての中高層団地内のポスト設置は、平成四年三月まで二年半の実験期間となっています。

あきびんポストは、再生後のびんの品質をよくするため色別回収をとっており、高さは約一㍍五十㌢、幅と奥行きはともに約八十㌢、容量五百㍑＝あきびんの収容重量は約二百㌔、容器の重さは一色用が二十七㌔、二色用三十七㌔です。投入して割れたガラスびんの破片がはね返りケガをしないよう、投入口には「はね返り防止」も施され、街並みにマッチしたスマートなデザイン、回収作業が容易な作りにもなっています。

色は分けて投入、異物を入れないで！

ガラスびんには使い捨てびんと再使用されるびんとがあります。再使用びんのビールびん、一升びんなどは買った店へ返して下さい。

あきびんポストに投入されたびんは再生処理工場へ送られ、「カレット」というガラスの新たな原料として使用され、よみがえります。この際に、きれいな色のガラスにするには、同色のカレットだけを使う必要があり、びんのキャップや耐熱ガラス、蛍光灯などの異物が混入してもガラスの色調を汚してしまいます。カレットは大別して無色透明、茶、青と緑、黒の四種類に分けられるため、ポストも四種類に色分けして投入する仕組みがとられています。ぜひ、色分けをし、異物を除いてポストへお入れ下さい。

問い合わせ 清掃課（☎内線2754番）へ

市制100周年記念ミュージカル「アジブの扉」公演 いつまでも万雷の拍手

市制一〇〇周年の記念事業として市が制作した市民ミュージカル「アジブの扉」全三幕十五場の公演が九月二十三日・二十四日、県民会館大ホールで行われました。三回の公演はいずれも満席で、合わせて五千人を超える市民が手づくりミュージカルを楽しみ市制一〇〇周年を祝い合いました。

市民ミュージカルそのものは今回の公演が四作目ですが、一〇〇周年にふさわしいものとして「ふるさと」「夢」「愛」「幸せ」－などをテーマに、楽しい舞台を目指し昨年九月からキャスト、裏方を募集。応募した二百人近いキャストたちは芝居、ダンス、歌のそれぞれ基本から厳しい練習に入りました。職場や家庭の関係などから公演時には当初の半分、約九十人にキャストは減りましたが、苦労と情熱でこの日の晴れの舞台を迎えることができました。

オーケストラ、合唱付きで迫力いっぱいの舞台に、幕が下りても万雷の拍手がいつまでも鳴り響いていました。

第21回 市美術展 作品を募集

美術を愛好する市民の創作作品を一堂に集めた「第二十一回新潟市美術展」が十一月二日から十二日まで市美術館で開催されます。

洋画、日本画、書道など七部門で作品を募集し審査のうえ入選作品を展示します。優秀な作品には賞状・副賞を贈ります。奮ってご応募下さい。

応募資格 市内在住・通勤・通学者で一部門につき二点まで。
出品料 一点千五百円
部門 洋画、日本画、書道、彫刻、工芸、版画、写真で未発表作品に限る。（規格は要項参照）
搬入受け付け 洋画、日本画、彫刻、工芸は十月二十七日。書道、版画、写真は十月二十八日。いずれも午前十時～午後四時半の間に会場へ
※応募要項は中央公民館、地区公民館、主要画材店・カメラ店などにあります。
問い合わせ 文化行政課（☎内線3263番）へ

催し物案内

秋の植木まつり
9月30日～10月6日まで陸上競技場前広場、10月27日～29日は競輪場外売場駐車場（長潟1）でそれぞれ開催。時間はいずれも午前9時～午後5時。

ギター初心者講習会
10月11日から毎週水曜日午前10時～正午（7回）。木戸コミュニティセンターで開催。経費はテキスト代（実費負担）。申し込みは渡辺（☎274－6591）へ

中地区公民館会場
申し込み 会場（☎271－0017）へ

◆**ちぎり絵一日講習会**
10月12日午後1時～3時半。先着20人。材料費800円。鉄筆か編み物の鍵針を持参。

◆**ヨーガ一日講習会**
10月16日午後1時半～3時半。先着30人。運動のできる服装を持参。

社交ダンス
10月6日～毎週金曜日午後7時～8時45分、北部総合コミュニティセンターで開催。会費は月一〇〇〇円。申し込みは佐々木（☎275－2876）へ

坂井輪コミセン 芸能文化祭
10月7日午後1時～4時、10月8日午前10時～午後4時作品展示。10月8日午前11時から午後2時まで芸能祭を開催。問い合わせは会場（☎232－0125）へ

母と女教師の大会
10月7日午後1時半～4時半、第一総合生協会館（花園一）で開催。内容は「どの子も心豊かにたくましく」をテーマに母親と教師が話し合う。記念講演「今、子育ての危機のとき」ほか。保育室あり。問い合わせは母と女教師の会実行委員会（☎222－9839）へ

肢体不自由児ふれあいの集い
10月22日午後1時～3時、上越文化会館で開催。人形劇、アニメ映画、ほか。兄弟・友だちも参加可。申し込みは10月6日までに県肢体不自由児協会（県障害福祉課内☎285－5511、内線2492番）へ

自然科学館会場催し物
◆**天体観望会「月と秋の星空案内」**（雨天・曇天時は中止）
10月7日午後7時～9時。対象は小学生以上（小学生は保護者同伴）。申し込みは当日午後6時半～7時までに会場正面入口へ。

◆**天体観望会「太陽黒点とプロミネンス、欠けた金星など」**
10月22日午後1時～3時。入館者ならだれでも参加できます。

◆**マイクロマウス北陸・信越地区大会**
10月8日午前11時～午後4時。内容はタイムレース。

仏像彫刻小展覧会
10月3日～6日、中郵便局で開催。出品内容は木彫の仏像約40点ほか。問い合わせは新潟仏像美術同好会・笹川（☎266－8542）へ

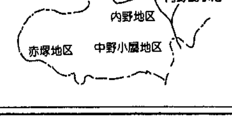
コーラス青葉 10周年記念演奏会
10月8日午後1時、新潟三越7階で開催。市児童合唱団も賛助出演。

市民病院で短期臨時職員を募集

業務内容 看護業務（正・准看護婦免許取得者）
雇用期間 五カ月間
日給額 四千九百円～七千円（経験年数により決定）
問い合わせ 市民病院看護部長室（☎241－5151内線3231～3）へ

内野地区の給水方法が変わります

これまで内野配水池から給水していた図の区域は、大学南土地区画整理事業の関連工事のため、青山浄水場からの直接給水に切り替わります。地域によっては水圧の変動が生じることがありますのでご了承願います。
切り替え期日 10月5日夜間
問い合わせ 水道局（☎266－9311）へ



講演「人間良寛」

日時 10月13日午後1時半～3時半
会場 中地区公民館
講師 池政栄（市郷土資料館顧問）
定員 150人　**申し込み** 当日会場へ
問い合わせ 会場（☎271－0017）へ

国際ソロプチミスト新潟

青年市民賞、訓練賞に該当する方を推せん下さい

青年市民賞 17～20歳の人で奉仕活動に積極的に参加し、努力している人
訓練賞 30歳くらいの女性で教育と訓練により再就職をめざす人。または4年制大学卒業をめざしているが、職業・技能の訓練をうけようとしている人
締め切り 11月30日
問い合わせ 山下（☎223－6111内線223）へ

「ラオスの子供を救おう チャリティ・バザー」

医師・看護婦、病院、栄養摂取量、識字率、学校に通える子供の数など驚くほど低いラオス。ラオスでは栄養失調などで5人に1人が生後まもなく死亡しています。市民の愛でラオスの子供を救って下さい。

商品をお寄せ下さい 家庭にある贈答用品で未使用の物がありましたら寄附して下さい。10月1日～31日までに佐藤栄子（☎268－2035）へ連絡下さい。

チャリティ・バザー 11月11日・12日午前9時～午後5時、東北電力グリーンプラザでチャリティ・バザーを開催。

問い合わせ JVC（国際ボランティアセンター）佐藤栄子（☎268－2035）へ

チャレンジ・ザ・はたち実行委員会

スタッフ募集

来年1月15日の「成人の日のつどい」を企画、運営するスタッフを募集しています。これから成人を迎える人、少し前に成人を祝った人でも大歓迎。
申し込み・問い合わせ 市社会教育課（☎225－0026）へ

わらじで歩く越後街道

◉**わらじづくり**
日時 10月15日午後1時～5時
会場 青年の家　**材料費** 200円
◉**諏訪峠さんぽ紀行**
日時 10月21日午後5時半、新潟市山の家（東蒲津川町清川966、☎02549－2－2004）に集合、22日午前8時半出発、午後4時40分新発田解散
参加費 3,200円
対象 市内在住・在勤の青年40人
申し込み 参加費を添えて青年の家（弁天3、☎244－6766）へ